

2021年10月29日

エコプロ 2021 への化繊協会コーナー出展について

- ・化繊協会は、12月に東京ビッグサイトで開催される「エコプロ 2021～持続可能な社会の実現に向けて」（日本最大級の環境の総合展示会）に出展します。2004年から継続して出展しており、今回が18回目となります（去年はオンライン出展）。
- ・エコプロ展は業界のイメージ向上の場にふさわしく、集客力にも優れております。特に学生や一般の方々への訴求力を活用すべく、化学繊維による環境問題への貢献を、各社製品の展示と教室形式の実演説明で分かりやすく紹介します。
- ・一昨年同様に今回も、一般財団法人カケンテストセンターとの共同展示として、3小間（27 m²）の展示スペースとして、環境に寄与する高機能・高性能繊維について、その評価技術等も含めて紹介することにより、化学繊維についてより理解を深めてもらえるような展示を目指します。この程、展示概要が固まりましたのでご報告いたします。
- ・エコプロでは近年 SDGs 関連の情報発信を強化しており、化繊協会コーナーでも「SDGs に貢献する化学せんい」をテーマに、「③健康・福祉」、「⑦エネルギー」、「⑨インフラ、産業化、イノベーション」、「⑫生産・消費」、「⑬気候変動」、「⑭海洋資源」、「⑮陸上資源」の7つのSDGs（持続可能な開発目標）に寄与する化学繊維を3テーマで紹介することとしています。



(化繊協会コーナーのイメージ)

テーマ1：カーボンニュートラルに貢献する	低炭素社会の実現に役立つ化学繊維として、資源の有効活用に寄与する植物由来の化学繊維やリサイクル繊維のほか、高機能繊維などを紹介します。
テーマ2：人々の豊かな暮らしをささえる	中空糸の水処理膜などによる浄水や感染症対策に寄与する化学繊維の不織布など、生活を豊かにする化学繊維について理解を深めてもらいます。
テーマ3：豊かな自然環境を維持する	動物系素材（皮革、羽毛など）の代替や、マイクロプラスチック発生を抑制する化学繊維など、陸と海の生態系保全に寄与する化学繊維を紹介します。

※ SDGs (Sustainable Development Goals)：持続可能な開発目標。2001年に策定されたミレニアム開発目標の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの17の国際目標。




- ・今回も、説明専門員による「化学せんい実験教室」（環境に役立つ様々な化学繊維の解説と実験）を予定しております。

以上

「エコプロ 2021」の開催概要は次のとおりです。

エコプロ2021

- ・展示会名：エコプロ 2021～持続可能な社会の実現に向けて（第23回）
- ・会 期：2021年12月8日(水)～10日(金) 10:00～17:00
- ・会 場：東京ビッグサイト・東展示場（2～3ホール）
（日本化学繊維協会コーナー：東展示場2ホール／小間番号2-021）
- ・主 催：（一社）サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社
- ・来場者見込：3日間合計 65,000人（※2019年実績 147,654人）
- ・入 場 料：無料（登録制）

以上